

大阪狭山市消防本部

安全で迅速な運行に向けて

大阪狭山市消防本部では、ここ数年で若手の機関員や誘導員が増加していることから、交通法規の遵守と消防車両や救急車両の運転技術の向上を目的に、管内の自動車教習所の協力により、教習コースにおいて研修を実施しました。

特に消防車両は、普段運転する乗用車とは異なり特殊な構造や性能を有しているとともに、緊急走行時の高い運転技能が求められることから、S字やクランクのコースを繰り返し走り、管内の狭隘な道路や渋滞車列間など安全・確実・迅速に通過できる運転技術の習得に励みました。

今後も市民の生命・身体・財産をあらゆる災害から守るという崇高な使命達成のため、職員一丸となって交通事故防止に取り組みとともに、災害現場への到着や医療機関への傷病者搬送が1秒でも早く実施できるように運転技術の向上に努めてまいります。

枚方寝屋川消防組合
消防本部住宅用火災警報器PRキャラクター
「カンちゃん」誕生

枚方寝屋川消防組合管内における平成29年6月時点の住宅用火災警報器(以下「住警器」という)の設置率は、全国平均、大阪府平均をともに下回っています。

このような状況を受け、平成30年4月、住警器の設置促進と維持管理の普及啓発を図ることを目的に、PRキャラクターである「カンちゃん」(本名枚寝カンチ)が誕生しました。

カンちゃんは可愛い顔で親しみやすいというだけでなく、住警器の維持管理に必要な定期点検の方法を確認することができるツールも備わっており、市民のみなさんに住警器について関心を持っていただくことが狙いで、自治会、老人クラブ等での説明会や小学生の庁舎見学、各種キャンペーンの際には、カンちゃんを活用して積極的に住警器の普及啓発活動を実施しています。

住宅火災による被害の軽減のために、今後もカンちゃんを活用し住警器の設置率の向上を図るとともに、維持管理の必要性について広報活動を展開していきます。

